

ひろしま型スマート農業推進事業の技術改良を促進する セミナー（アスパラガスの取組）の開催について

1 要旨・目的

令和5年度に実証を開始（実証期間：R5～7）したテーマ「気候変動対応型スマート栽培暦とリモートファーミングロボットを活用した施設アスパラガスの高収益で省力的な技術の確立」に係るセミナーを開催し、普及に向けた改良への意見を収集する。

2 現状・背景

「施設アスパラガス」については、三次市甲奴町に実証フィールドを設定し、環境データ活用による収量の向上、収穫・調整作業の省力化・軽労化に取り組んでおり、スマート栽培暦、リモートファーミングロボットを開発している。



左：現在・過去の栽培状況がわかる栽培暦



右：ハウス外から収穫（イメージ）

3 概要（セミナーの開催概要）

- (1) 実施主体 ひろしまスマート農業推進協議会（事務局：広島県）
- (2) 実施期間（日時） 令和6年10月25日（金）13：00～15：30
- (3) 場所
 - ・甲奴コミュニティーセンター会議室（広島県三次市甲奴町西野74番地）
 - ・宮林農園ほ場（広島県三次市甲奴町小童83）
- (4) 実施内容
 - ア プロジェクトの取組、スマート栽培暦、栽培技術実証と成果、病虫害防除対策技術の実証と成果について説明・見学
 - イ リモートファーミングロボットによる施設アスパラガスの収穫・調整・運搬の効率化について説明、ロボットの展示
- (5) 参集範囲
 - 農業者、企業、市町、JA、団体等

4 その他（関連情報等）

同期間に実証を行うテーマの「なし・りんご」の実証フィールドで取り組んでいる技術については、試行版ができ次第、ひろしまスマート農業推進協議会のセミナーを通じて、農業者等が体験できる機会を提供する。